

範にま抄あはじまは有也、ゑじま淡基千あは阿  
是は備前歟、委可尋おほ備前たけ同いはひ万  
同のとの能木、万もくづかるをぶねあし  
万肥前たまつら也、かさゆひ、豊前万志は、つかさぬひ、  
かの万うらに三島と、あしきたのさつくしのこ筑前  
の筑とよらの長おきつさ、す波ゆめ、かは攝  
のや下野二下野の野中水より立け也、一説には入家、  
るまの公任歌がみまの浦いそなききなり  
攝みしま同しのびの壹なきよ陸やそ浦、  
ほ同かさまの周防ちかの肥前

〔藻鹽草水邊〕島同名所

とも島はともしまたまかよふるふかれにうやあぶあらんがも  
歌の貝鹽干はま荻、あまのたく火、かりの使、さるめにまじて、伊良虞島志摩、  
つせつせせる緒をおみのおほみにあまなれやにいらこがしらんか、あらき濱へいもが島紀州おきこぎ  
くらしもがしまだにもみすおもいかげぞ猶のこりけるみゆ、千鳥、五等兒島まへこしふれ、是宗祇注、  
島安藝あだならむ人にせんも見せじかいは岩木島事かたきしほのみぞやく鹽やあま、  
島いき岩撫子、生島播州朝夕に定なき世に歎くに家島同上春ゆくふねいゑしま  
島松牧の小牛、生島はいきしまにこそ住べかりけれ、家島こそ有けれうなばらをおる戀まは  
ないもあらん、印南島のなみ、怡土島筑前祝島、周防、草枕たび行人を離小島月、千鳥、富島淡路、玉  
なくに山櫻、印南島のなみ、怡土島筑前祝島、周防、草枕たび行人を離小島月、千鳥、富島淡路、玉  
浦島長門ありよとしきけばとよらのしまの千島ちしまぞ也、ゑぞが竹生島近江、なみにうつろ  
或云床島はよするなみだぞいとやしめる夜の床島とくのみ島志ま思ふ事とくのみしまのな  
攝州、床島尾張君なくてひといとしきりなるの床島とくのみ島志ま思ふ事とくのみしまのな  
浦島長門ありよとしきけばとよらのしまの千島ちしまぞ也、ゑぞが竹生島近江、なみにうつろ  
千香島前肥